

国語	<p>目標</p> <p>①意欲・理解：国語に関する興味・関心を高め、適切に表現し理解する能力を養う。</p> <p>②知識・コミュニケーション：国語に関する知識を身に付け、進んで表現し伝え合う力を高めるとともに、自ら考える力や想像力を伸ばす。</p> <p>③技能・態度：社会生活に必要な国語の理解を深め、それらを適切に活用する能力と態度を育てる。</p>
-----------	---

1年生（基礎編）			2年生（発展編）			3年生（応用編）		
コマ数/週	授業集団	使用教室	コマ数/週	授業集団	使用教室	コマ数/週	授業集団	使用教室
2	1学級10人	各教室	2	1学級10人	各教室	2	1学級10人	各教室
<p>【学年目標】</p> <p>「話す、聞く、書く、読む」についての基礎的な知識を身に付ける。</p> <p>○話すこと・聞くこと （場面や相手に応じて、適切なことばを選択し話すことができる。話の主となる部分に注意し、正確に聞き取ることができる。）</p> <p>○書くこと（文字を丁寧に書くことができる。必要な事柄を、正確に書き記すことができる。）</p> <p>○読むこと（様々な表現から、他者の心情やその場の情景を読み取ることができる。）</p>			<p>【学年目標】</p> <p>「話す、聞く、書く、読む」についての知識・技能を養い、積極的に伝え合う力を身に付ける。</p> <p>○話すこと・聞くこと（5W1Hを意識して、必要な内容を伝えたり、聞き取ったりすることができる。）</p> <p>○書くこと（目的や意図に応じて必要な内容を選択し、正確に書き表すことができる。）</p> <p>○読むこと（文章の内容を理解し、要旨を把握することができる。）</p>			<p>【学年目標】</p> <p>「話す、聞く、書く、読む」についての知識を深め技能を養い、実生活で活用できる力を高める。</p> <p>○話すこと・聞くこと （要件や報告等を筋道を立てて伝え、話の内容を正確に聞いて理解することができる。）</p> <p>○書くこと（考えや伝えたい内容を、筋道を立てて文章にまとめることができる。）</p> <p>○読むこと（他者の考えや捉え方を参考に、自身の考えを広げ深めることができる。）</p>		
	指導項目	指導内容		指導項目	指導内容		指導項目	指導内容
通 年	○漢字プリント ○四字熟語、ことわざ ○音読	○漢字を練習する習慣を付け、読み書きできる力を身に付ける。 ○語句の意味を理解し、活用できる語彙を増やす。 ○ことば遊びを通して積極的な発声を促し、他者に伝わる声量の基礎を養う。	通 年	○漢字プリント ○四字熟語、ことわざ ○音読	○漢字を練習する習慣を付け、読み書きできる力を高める。 ○語句の意味を理解し、活用できる語彙を増やす。 ○ことば遊びを通して、他者に伝わる適度な声量や積極的な発声の仕方を身に付ける。	通 年	○漢字プリント ○四字熟語、ことわざ ○音読	○漢字を練習する習慣を付け、読み書きできる力を高める。 ○語句の意味を理解し、活用できる語彙を増やす。 ○ことば遊びを通して、確実に他者に伝わる適切な声量を維持できるようにする。
1 学 期	<p>【話すこと・聞くこと】</p> <p>○自己紹介 ○表現力を高める（主語、述語） ○5W1H</p> <p>【書くこと】</p> <p>○硬筆 ○手紙の書き方（暑中見舞い）</p>	<p>【話すこと・聞くこと】</p> <p>○社会人としてのことば遣いを知り、生活の中で活用できる力の基礎を作る。 ○文章の組み立てを理解し、出来事の内容や自分の考えを順序だてて相手にわかりやすく伝える技能の基礎を養う。 ○話題の主となる部分に注意し、正しい助詞を用いた文章を表現する。</p> <p>【書くこと】</p> <p>○正しい姿勢で、集中して丁寧に文字を書くことを意識する。 ○手紙に関する日本の文化を踏まえ、手紙の基本的な書き方を理解し、形式に則ってはがきを作成する。</p>	1 学 期	<p>【話すこと・聞くこと】</p> <p>○5W1H</p> <p>【読むこと】</p> <p>○小説、説明文</p> <p>【書くこと】</p> <p>○硬筆 ○視写① ○聴写① ○伝達メモ① ○手紙の書き方（暑中見舞い・礼状）</p>	<p>【話すこと・聞くこと】</p> <p>○出来事や自分の考えを、順序だてて相手にわかりやすく伝える。</p> <p>【読むこと】</p> <p>○話の主となる部分に注意し、内容を正確に読み取る。</p> <p>【書くこと】</p> <p>○正しい姿勢で、集中して丁寧に文字を書くことを意識する。 ○文章をよく見て、速く正確に書き写す。 ○話の内容を聞き取り、正確に書き記す。国語辞書を活用する。 ○手紙の書き方に則って、目的に応じた文章を書き表す。</p>	1 学 期	<p>【話すこと・聞くこと】</p> <p>○5W1H</p> <p>【読むこと】</p> <p>○随筆・小説</p> <p>【書くこと】</p> <p>○硬筆 ○視写② ○聴写② ○伝達メモ② ○手紙の書き方（暑中見舞い・礼状）</p> <p>【話すこと・聞くこと・書くこと】</p> <p>○メモの活用</p>	<p>【話すこと・聞くこと】</p> <p>○必要な情報や報告を、5W1Hに則って相手にわかりやすく確実に伝える。</p> <p>【読むこと】</p> <p>○話の要旨をつかみ、文章にまとめる。</p> <p>【書くこと】</p> <p>○正しい姿勢で、集中して丁寧に文字を書くことを意識する。 ○文章を、速く正確に書き写す。 ○話の内容を聞き取り、正確に書き記す。国語辞書を活用する。 ○聞いた話の内容から必要な情報を選択し、正確に簡潔にメモにまとめる。 ○手紙の書き方に則って、目的に応じた文章を考える。</p> <p>【話すこと・聞くこと・書くこと】</p> <p>○会話のやり取りをしながら、必要な情報や用件をメモする。</p>
2 学 期	<p>【話すこと・聞くこと】</p> <p>○正しいことば遣い（敬語・助詞） ○電話の利用 ○インタビュー ○ソーシャルスキルトレーニング</p> <p>【読むこと】</p> <p>○短編小説</p> <p>【書くこと】</p> <p>○作文（行事の感想文） ○新聞作成 ○今年の漢字</p> <p>【前期テスト】</p> <p>○前期の振り返り</p>	<p>【話すこと・聞くこと】</p> <p>○社会人としてのことば遣いを知り、生活の中で活用できる力の基礎を作る。 ○話す相手に応じたことばの使い分けを理解する。 ○確実な情報を得るための質問の工夫をする。</p> <p>【読むこと】</p> <p>○話の主となる部分に注意し、あらすじを正確に読み取る。</p> <p>【書くこと】</p> <p>○原稿用紙の使い方を知り、出来事を整理しながらまとめる。 ○収集した情報を整理して、わかりやすく他者に伝える。 ○今年を振り返って、漢字の意味を確認しながら適切な一文字を書く。選んだ理由を文章にまとめる。</p> <p>【前期テスト】</p> <p>○復習プリントで該当箇所を振り返る。</p>	2 学 期	<p>【話すこと・聞くこと】</p> <p>○正しい敬語の使い方 ○方言 ○ソーシャルスキルトレーニング</p> <p>【読むこと】</p> <p>○沖縄の歴史と文化（修学旅行に向けて）</p> <p>【書くこと】</p> <p>○作文（行事の感想文） ○今年の漢字</p> <p>【前期テスト】</p> <p>○前期の振り返り</p>	<p>【話すこと・聞くこと】</p> <p>○敬語の種類を理解し、相手を意識して場面に応じた敬語を使い分ける。 ○地域のことばを知り、言語の多様性に気づく。 ○ことばを選んで、相手に伝えたいことを適切に表現する。</p> <p>【読むこと】</p> <p>○文章から、地域の様々な文化や歴史があることを読み取る。</p> <p>【書くこと】</p> <p>○実体験を振り返って、自分の思いや考えたことを文章にまとめる。 ○今年を振り返って、漢字の意味を確認しながら適切な一文字を書く。選んだ理由を文章にまとめる。</p> <p>【前期テスト】</p> <p>○復習プリントで該当箇所を振り返る。</p>	2 学 期	<p>【話すこと・聞くこと】</p> <p>○正しい敬語の使い方 ○ソーシャルスキルトレーニング ○コンセンサス</p> <p>【読むこと】</p> <p>○公共機関等の情報の読み取り</p> <p>【書くこと】</p> <p>○作文（行事の感想文） ○今年の漢字</p> <p>【前期テスト】</p> <p>○前期の振り返り</p>	<p>【話すこと・聞くこと】</p> <p>○実社会で必要な挨拶やことば遣い、電話での応じ方を知り、日常生活の中で活用する。 ○適切な情報を5W1Hに則り、正確に他者に伝える。 ○テーマに基づいた意見交換を、ルールに則って進める。 ○自分の考えや気持ちを的確に相手に伝えるとともに、相手の考えを受け止める態度を身に付ける。</p> <p>【読むこと】</p> <p>○処方箋や冠婚葬祭など、社会生活に必要な知識を学び、活用するための方法を知る。</p> <p>【書くこと】</p> <p>○実体験を振り返って、自分の思いや考えたことを文章にまとめる。 ○今年を振り返って、漢字の意味を確認しながら適切な一文字を書く。選んだ理由を文章にまとめる。</p> <p>【前期テスト】</p> <p>○復習プリントで該当箇所を振り返る。</p>
3 学 期	<p>【話すこと・聞くこと】</p> <p>○表現力を高めよう（助詞・修飾語） ○5W1H</p> <p>【読むこと】</p> <p>○随筆 ○小説</p> <p>【後期テスト】</p> <p>○後期の振り返り</p>	<p>【話すこと・聞くこと】</p> <p>○内容を整理して、情報を確実に伝える。 ○話の内容を理解し、正確に内容を把握する。 ○自分の気持ちを正しいことばで伝える。</p> <p>【読むこと】</p> <p>○文章の内容を整理して、わかりやすくまとめる。 ○登場人物の心情を理解する。</p> <p>【後期テスト】</p> <p>○復習プリントで該当箇所を振り返る。</p>	3 学 期	<p>【読むこと】</p> <p>○俳句の鑑賞 ○古典に親しむ</p> <p>【書くこと】</p> <p>○俳句の創作</p> <p>【後期テスト】</p> <p>○後期の振り返り</p>	<p>【読むこと】</p> <p>○俳句や短歌の鑑賞を通して、ことばのリズムやテンポを楽しむ。様々な表現技法があることを知る。 ○古典作品に触れ、古典文学の世界を楽しむ。様々な人の考え方や捉え方があることを知り、自身の考え方の参考にする。</p> <p>【書くこと】</p> <p>○自分の思いや感じたことを、限られた文字数に表すことを意識し、ことばを選んで表現する。</p> <p>【後期テスト】</p> <p>○復習プリントで該当箇所を振り返る。</p>	3 学 期	<p>【話すこと・聞くこと】</p> <p>○5W1H</p> <p>【読むこと】</p> <p>○説明文 ○冠婚葬祭</p> <p>【書くこと】</p> <p>○手紙の書き方（往復はがき）</p> <p>【後期テスト】</p> <p>○後期の振り返り</p>	<p>【話すこと・聞くこと】</p> <p>○伝えたい内容を適切に相手に伝えるためのことばを選び考えまとめてから話す。</p> <p>【読むこと】</p> <p>○処方箋や冠婚葬祭など、社会生活に必要な知識を学び、活用するための方法を知る。</p> <p>【書くこと】</p> <p>○いろいろな手紙の書き方を知る。</p> <p>【後期テスト】</p> <p>○復習プリントで該当箇所を振り返る。</p>

数学

目標

【総括】: 基礎的な計算力と数学的思考方を身につけ、専門教科で活用し就労に向けた態度を養うとともに、自立した生活ができる基礎を育む。
 ①計算: 基礎的四則演算計算を身に付け、演算の意味内容と相互の関係を理解できる。
 ②時間: 時間の見通しを持った生活ができるようにする。
 ③金銭: 収支、生活費用などの計算を実生活で活用できるようにする。
 ④単位: 様々な単位を学び、比の感覚を育て数量の適応の範囲を広げる。
 ⑤自立: 時間を意識し、必要な意欲高揚や集中とともに規則に則りミスのない丁寧な作業に取り組む態度姿勢を身につける。

1年生（基礎と確認）				2年生（発展と適応）				3年生（自立に向けた応用）			
コマ数/週	授業集団	使用教室	教科書	コマ数/週	授業集団	使用教室	教科書	コマ数/週	授業集団	使用教室	教科書
2	1学級10人	ホームルーム教室	使用しない(独自教材)	2	1学級10人	ホームルーム教室	使用しない(独自教材)	2	1学級10人	ホームルーム教室	使用しない(独自教材)
【学年目標】 ○基本的な計算技能の確認し、できることと苦手なことの自己理解を図る。 ○検算の基本と、解答を見直す習慣を身につけ、正しく正確に処理する基本的態度を養う。 ○時間、長さ、重さの単位の換算を通じて、単位の意味と、具体的に操作する基礎力を養う。 ○分割を基礎に、簡単な分数と小数の考え方を学び、感覚的な把握ができるようにする。				【学年目標】 ○日常生活に求められる数学的な能力の伸長を図る。 ○日時の概念を年単位で持て、予定を立てる力を養う。 ○重さと量の理解を、感覚的にも操作的にも体験的に身につける。 ○日常生活で用いる割合、割引などの計算ができるようにする。 ○図形の概念を身につけるとともに、具体的な操作ができるようにする。				【学年目標】 ○自立した生活ができるよう、より実践的に数学的な力が行使できるようにする。 ○抽象的・具体的な考え方に触れるとともに、物事の優先順位の判断を身につける。 ○10進法の理解を深め、暗算できる範囲を広げる。 ○小数、分数、比、速度の扱いになれるとともに、概算を身につける。 ○課題を言葉で述べ、数式化する力を育む。			
指導項目		指導内容		指導項目		指導内容		指導項目		指導内容	
1 学期	○数の基礎概念 ○四則計算の技能と立式 ○時計の読み方・時間の計算の仕方 ○生活に即した「時刻」と「時間」に関する諸課題の解決 ○重さの単位 ○重さの計量	○四則計算の前段階の確認をする ○四則計算の計算方法や立式の立て方を理解したり、電卓の機能を知って、電卓の扱いに慣れる ○大きな数では位取り、大小の比較、数直線の見方などを知り、併せて概数の意味や算出方法を理解できるようになる ★毎回、自然数範囲の加減乗除計算問題10分	1 学期	○分割と分数と計量 ○電卓の計算順序と筆算 ○除法と乗法の関係と分割 ○平易な割引問題	○分割と分数の関係を量感覚とともに学ぶ。 ○分数と小数の関係を量感覚とともに学ぶ。 ○計算の順序と電卓の計算特徴を知って計算できるようになる。 ○電卓のメモリー機能を利用した計算ができるようになる。 ○電卓を利用し平易な割引計算ができるようにする。 ★毎回、整数範囲の加減乗除計算問題10分	1 学期	○日課表 ○通勤届け ○比 ○比と単位(速さ) ○割引と比較	○年・月・週・日の単位で見通し立てること、予定の重要度の順位付けができるようになる。 ○地図の作成から、抽象的思考やデフォルメ等から、優先順位づけを身につける。さらに、方位と距離の感覚を磨く。 ○2つの数量の関係を比で扱う意味と、表し方について理解し、時間と距離から速さの単位を使えるようにする。 ○比を分数、小数で扱うことから、百分率、割合と関連づけ、割引率の比較へと発展させる。 ★0の多い計算を多く扱うことで、十進法計算の基礎的計算をパターンで暗算できるようにする。			
2 学期	○金銭の扱い ○時間と時刻 ○表とグラフ ○長さ ○重さ ○かさ	○デジタルとアナログの長所・短所から、利便な活用ができるようにする。 ○大きな数や概数の意味の理解を通じて、日常の計算の大まかな答えを予測する。 ○表を参照して時間と時刻を活用し、活動計画を立てるなど、日常生活で活用できるようになる。 ○長さ、かさ、重さの単位の種類を知り、目盛を読み測定できるようになる。 ★毎回、整数の範囲での加減乗除問題10分	2 学期	○単位の変換 ○グラフ作成 ○グラフ読み取り ○計量と量感覚 ○量と重さ	○身近な単位の変換と単位の意味を知る。(1000倍、1/1000倍と単位変換) ○量から重さの推測/重さから量の推測。 ○計量機器の利用と目盛の読み取り。 ○比と量と重さの計算。 ○身近な容器の量を推測できるようにする。 ○表からグラフ作成ができるようになる。 ○グラフから傾向を読み取れるようになる。 ★毎回、平易な文章問題10分	2 学期	○家計簿 ○長さ ○重さ ○量 ○宅配料金	○前期考査 ○家計簿による支出の仕分けと支出の見立てが1学期の復習からできるようにする。 ○生活費を節約することに数学を用いて行く。 ○1、2年生で学習した長さ・重さから宅配料金を参照計算できるようにする。 ○計量と比によるブレンドが体験としてできるようにする。 ★毎回、大きな数の筆算の計算10分			
3 学期	○測定機器の利用 ○図形の特徴と性質 ○図形と角 ○図形の作図 ○面積 ○1年間の復習	○測定機器(分度器、定規など)を利用して必要な図形の長さを測れるようにする。 ○一定の距離の分割と分数の関係を知る。 ○図形の基本的作図ができるようになる。 ○図とその分割から、面積(広さ)の推測ができるようになる。 ★毎回、有理数範囲での加減乗除計算問題10分	3 学期	○図形の特徴と性質 ○図形と角 ○直角の作り方 ○垂直と水平 ○拡大縮小	○1年生で学習した図形、面積の学習を発展させ身近な生活に役立つ図形を知る。 ○直角と45度の活用から垂直・水平の役割を作図とともに身につけ生活の中に役立てる。 ○図形の合同と拡大縮小の条件を理解して、生活の中で活用できるようにする。 ★毎回、有理数範囲の加減乗除問題10分	3 学期	○生活の中での数学 ○数式表現	○平易なローンと利息計算を理解する。 ○旅行計画を立てることで、距離、時間などを活用できるようにする。 ○文章問題と数式の関連を学ぶ。 ★毎回、分数、小数の文章題計算10分			

1年生（基礎編）			2年生（発展編）			3年生（応用編）		
コマ数/週	授業集団	使用教室	コマ数/週	授業集団	使用教室	コマ数/週	授業集団	使用教室
1	1学級20人	パソコン教室	1	1学級20人	パソコン教室	1	1学級20人	パソコン教室
【学年目標】 ○各種ソフトの基本的な操作方法を獲得する。 ○インターネット、SNS上の規範事項及び安全な使用方法を理解する。 ○正確な作業を心掛け、時間一杯作業に集中する姿勢を養う。			【学年目標】 ○各種ソフトの基本的な操作方法を獲得する。 ○インターネット、SNS上の規範事項及び安全な使用方法を理解する。 ○正確な作業を心掛け、時間一杯作業に集中する姿勢を養う。 ○日本情報処理検定の資格取得に必要な操作方法を獲得する。			【学年目標】 ○各種ソフトの基本的な操作方法を獲得する。 ○インターネット、SNS上の規範事項及び安全な使用方法を理解する。 ○正確な作業を心掛け、時間一杯作業に集中する姿勢を養う。 ○日本情報処理検定の資格取得に必要な操作方法を獲得する。		
指導項目	指導内容	指導項目	指導内容	指導項目	指導内容	指導項目	指導内容	
【ログイン】 ○ログインの操作方法を獲得することができる。 【10分間タイピング】(通年) ○ローマ字入力に慣れることができる。 【携帯機器、情報モラルについて】 ○スマートフォンの特徴、ネット上での暴言、個人情報の扱い方 【コース課題】 1 Word(2010)コース ○ローマ字入力、変換、保存、削除、印刷、IMEパッド、文字の揃え方 2 Excel(2010)コース ○数値の入力、罫線の作成、列幅の変更、グラフの作成 【アプリケーション】 ○地図アプリケーション	○ログインの操作方法を獲得することができる。 ○ローマ字入力に慣れることができる。 ○ネット上での適切なコミュニケーション方法を理解することができる。 ○各種ソフトの基本操作を獲得することができる。 ○日常生活に役立つアプリケーションの操作方法を獲得することができる。	【10分間タイピング】(通年) ○ローマ字入力を正確に行うことができる。 【携帯機器、情報モラルについて】 ○スマートフォンの特徴、ネット上での暴言、個人情報の扱い方(1年の復習) 【コース課題】 1 Word(2010)コース ○ローマ字入力、変換、保存、削除、印刷、IMEパッド、文字の揃え方 2 Excel(2010)コース ○数値の入力、罫線の作成、列幅の変更、グラフの作成 3 資格取得コース(ワープロ) ○3級レベル 【アプリケーション】 ○地図アプリケーション	○ローマ字入力を正確に行うことができる。 ○ネット上での適切なコミュニケーション方法を理解することができる。 ○各種ソフトの基本操作を獲得することができる。 ○資格取得に向けて必要な操作を獲得することができる。 ○日常生活に役立つアプリケーションの操作方法を獲得することができる。	【10分間タイピング】(通年) ○ローマ字入力を正確に速く行うことができる。 【携帯機器について】 ○スマートフォンとお金、日常生活での使用時間 【コース課題】 1 Word(2010)コース ○ローマ字入力、変換、保存、削除、印刷、IMEパッド、文字の揃え方 2 Excel(2010)コース ○数値の入力、罫線の作成、列幅の変更、グラフの作成 3 資格取得コース(ワープロ) ○3級レベル 【アプリケーション】 ○地図アプリケーション	○ローマ字入力を正確に速く行うことができる。 ○日常生活において適切に携帯機器を使用することができる。 ○各種ソフトの基本操作を獲得することができる。 ○資格取得に向けて必要な操作を獲得することができる。 ○日常生活に役立つアプリケーションの操作方法を獲得することができる。			
【アプリケーション】 ○乗り換えアプリケーション 【コース課題】 1 Word(2010)コース ○ローマ字入力、変換、保存、削除、印刷、IMEパッド、文字の揃え方 2 Excel(2010)コース ○数値の入力、罫線の作成、列幅の変更、グラフの作成 【ネット安全】 ○ネット詐欺	○日常生活に役立つアプリケーションの操作方法を獲得することができる。 ○各種ソフトの基本操作を獲得することができる。 ○ネット犯罪への対処法を理解し、安全にインターネットを利用することができる。	【アプリケーション】 ○乗り換えアプリケーション 【コース課題】 1 Word(2010)コース ○ローマ字入力、変換、保存、削除、印刷、IMEパッド、文字の揃え方 2 Excel(2010)コース ○数値の入力、罫線の作成、列幅の変更、グラフの作成 3 資格取得コース(ワープロ) ○3級レベル 【ネット安全】 ○ネット誘引	○日常生活に役立つアプリケーションの操作方法を獲得することができる。 ○各種ソフトの基本操作を獲得することができる。 ○資格取得に向けて必要な操作を獲得することができる。 ○ネット犯罪への対処法を理解し、安全にインターネットを利用することができる。	【アプリケーション】 ○乗り換えアプリケーション 【コース課題】 1、Word(2010)コース ○ローマ字入力、変換、保存、削除、印刷、IMEパッド、文字の揃え方 2、Excel(2010)コース ○数値の入力、罫線の作成、列幅の変更、グラフの作成 3、資格取得コース(ワープロ) ○3級レベル 【ネットと教育】 ○ネット上の情報と子育て	○日常生活に役立つアプリケーションの操作方法を獲得することができる。 ○各種ソフトの基本操作を獲得することができる。 ○資格取得に向けて必要な操作を獲得することができる。 ○ネット上の情報と子育ての関係性を理解することができる。			
【コース課題】 1 Word(2010)コース ○ローマ字入力、変換、保存、削除、印刷、IMEパッド、文字の揃え方 2 Excel(2010)コース ○数値の入力、罫線の作成、列幅の変更、グラフの作成	○各種ソフトの基本操作を獲得する事ができる。	【コース課題】 1 Word(2010)コース ○ローマ字入力、変換、保存、削除、印刷、IMEパッド、文字の揃え方 2 Excel(2010)コース ○数値の入力、罫線の作成、列幅の変更、グラフの作成 3 資格取得コース(ワープロ) ○3級レベル	○各種ソフトの基本操作を獲得することができる。 ○資格取得に向けて必要な操作を獲得することができる。	【コース課題】 1 Word(2010)コース ○ローマ字入力、変換、保存、削除、印刷、IMEパッド、文字の揃え方 2 Excel(2010)コース ○数値の入力、罫線の作成、列幅の変更、グラフの作成 3 資格取得コース(ワープロ) ○3級レベル	○各種ソフトの基本操作を獲得することができる。 ○資格取得に向けて必要な操作を獲得することができる。			